

令和6年度 北九州市立大蔵中学校 学校経営方針

- ◆生徒の実態
- ◆保護者や地域の願い
- ◆時代や社会の要請

【校訓】

- 自律** 自ら考えて判断し、責任をもって行動しよう
創造 仲間と協働して、新しいものを生み出そう
奉仕 勤労を喜び、社会のために役立つ人になろう

【北九州市の学校教育が目指す子どもの姿】

- ◎自立し、思いやりの心をもつ子ども
- ◎新たな価値創造に挑戦する子ども
- ◎本市に誇りをもつ子ども

【学校教育目標】

「校訓」の精神のもと、**自他を大切にし、考えて行動できる生徒**の育成

【目指す学校像】

一人一人が主役の誰もが安心できる学校

- 新しい学校教育の方向性を踏まえた教育活動に取り組む学校
- さわやかな挨拶と「ありがとう」の言葉が飛び交う学校
- 保護者や地域と協働する学校

【目指す生徒像】

自他を大切にし、主体的に考え責任をもって行動する生徒

- 将来を展望し、目標の達成に向けて、自ら学び努力する生徒
- 自分のよさや可能性を認識するとともに、他者を尊重し、協働する生徒
- 心身ともに健康で、礼節を大切にする生徒

【目指す教職員像】

共感し、共学し、協働する教職員集団

- 一人一人の可能性を引き出し、その成長と共に喜ぶ、教育的愛情に満ちた教職員
- 環境の変化を前向きに受け止め、学び合い、資質向上に努める教職員
- 語り合い、助け合って、学校教育目標を達成する教職員

【3つの重点目標と具体的方策】

1. 時代を切り拓く力の育成	①アクティブ・ラーナーを育てる授業づくり	<ul style="list-style-type: none"> ◎〈主体的・対話的で深い学び〉の視点に立った授業づくり <ul style="list-style-type: none"> ・探究の過程 (①課題を見出し、②解決の見通しを立て、③実行し、④振り返って次の課題発見へ) を発展的に繰り返すことによって主体的に課題を発見し、解決する力を育む。 <ul style="list-style-type: none"> ・「めあて」「まとめ」「話し合う活動」「書く活動」など、<u>学習のねらいを意識した授業づくり</u>を行う。 ・ICTを効果的に活用して、《個別最適な学び》と《協働的な学び》を推進する。 ◎〈指導と評価の一体化〉を図った授業づくり <ul style="list-style-type: none"> ・評価の場面や方法を工夫し、指導の改善や学習意欲の向上を図る。
	②家庭学習の定着と充実	<ul style="list-style-type: none"> ◎家庭と連携した取組 ・自主的に目標を設定→計画的に家庭学習に取り組むようにする。
	③SDGsの視点を踏まえた学級活動の実践	<ul style="list-style-type: none"> ◎個に応じた補充的な学習 ・週末課題の取組 ・蔵中ノートの充実 ・ドリルアプリの活用
	④読書活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◎学級ごとの目標設定と主体的な取組 ◎大蔵 CultureWeek 等における発表 ⇒全校・家庭・地域での共有 ◎英語で発信 私たちのSDGs
	⑤運動習慣の定着	<ul style="list-style-type: none"> ◎「身近に本、気軽に読書」の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・「朝の10分間読書」の推進 ・各教科、総合的な学習の時間における[調べ学習]での活用の推進 ◎感想文や視写等、書く活動の充実
	⑥組織的な食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◎「保健体育の授業が楽しい」という生徒の育成 ◎学級活動や生徒会活動及び家庭と連携した計画的・継続的な取組
2. 安心な学びの場づくり	①豊かな心の育成	<ul style="list-style-type: none"> ◎豊かな情操を育む文化芸術事業の実施 ◎道徳科の授業の質の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・「考え、議論する道徳」の実現 ・ICTを効果的に活用した資料提示や意見交流 ◎人権尊重の理念の認識と人権感覚の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・「人権教育教材集『新版いのち』」や「北九州子どもつながりプログラム」を活用する。 ・感染症や外国籍等に起因する偏見や差別を生まない取組を推進する。 ◎情報モラル教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・機会を捉えた日常的な啓発 ・家庭との連携、啓発
	②いじめ・長期欠席の未然防止・早期対応の取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◎教育相談活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・学期に1回以上のアンケートによる実態把握 ・相談しやすい環境作り ◎早期発見・きめ細かな対応を図る校内組織体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・専門家や関係機関との積極的な連携 ◎いじめの未然防止の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・「中学校区ミーティング」による児童生徒の自主的・自発的な取組 ◎多様な学びの場の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン授業 ・ステップアップルーム ・関係機関との連携
	③防災・減災教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◎地震・津波、火災、豪雨等を想定した実践的な避難訓練の実施 ◎いのちをつなぐ未来館防災WEB動画の活用
3. ある学校の働きがい	①業務改善の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◎『学校における業務改善プログラム(第3版)』を踏まえた業務改善の推進 ◎新しい部活動の在り方の推進
	②高め合う職場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ◎校内職員研修の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・自己申告授業研修 ・ICT活用研修 ・指導と評価研修 等 ◎協働する中でのOJTの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・OFF-JTとOJTの連動